



主な内容

特集 1~2
命を守るために、災害に備える

トピックス 3~4
●北九州港(新門司)~横須賀港
新規フェリー航路開設
●65~74歳の人のワクチン接種が
始まります など

まちがいファイブ 5
情報ステーション 6~11
*最終ページは人口データと若松区の情報

特集 命を守るために、災害に備える

警戒レベル **4** 災害の恐れがあるとき、
「避難指示」が出たら**必ず避難**してください

避難勧告は廃止です

「避難勧告」を廃止して「避難指示」に一本化されるなど、市が発表する避難情報が大幅に変更されました。これからは、この新しい避難情報をもとに、市民の皆さんに呼びかけを行います。

警戒レベル	新たな避難情報等		これまでの避難情報等
5	災害発生 または切迫 	きんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保 ※	災害発生情報 (発生を確認したときに発令)
<警戒レベル4までに必ず避難！>			
4	災害の 恐れ高い 	ひなんしじ 避難指示	・避難指示(緊急) ・避難勧告
3	災害の 恐れあり 	こうれいしゃとうひなん 高齢者等避難	避難準備・ 高齢者等避難開始
2	気象状況 悪化 	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁が発表)	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁が発表)
1	今後気象状況 悪化の恐れ 	早期注意情報 (気象庁が発表)	早期注意情報 (気象庁が発表)

※市が災害の状況を確実に把握できるものではないなどの理由から、警戒レベル5は必ず発令する情報ではありません。

警戒レベル5「緊急安全確保」は、すでに安全な避難ができず、命が危険な状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。

「避難勧告」は廃止されました。これからは、警戒レベル4「避難指示」で、危険な場所から全員避難しましょう。

避難に時間のかかる高齢者や障害のある人は、警戒レベル3「高齢者等避難」で危険な場所から避難しましょう。

●内閣府(防災担当)・消防庁作成の警戒レベルに関するチラシを参考に北九州市が作成

2ページへ
詳しい避難行動は

市長からのメッセージ

災害対策基本法の改正により、「避難勧告」が廃止され、直ちに避難を求める「避難指示」に一本化されました。これは、逃げ遅れを防ぎ、災害から市民の命を守るためのものです。

新型コロナウイルス感染症が心配される中でも、大雨などの自然災害はいつ起こるかわかりません。災害から身を守るには、早めの避難が大切です。しかし、避難所に行くことだけが避難ではありません。避難行動にはどういったものがあるのか、今のうちから考え、決めておくことが重要です。

「備えあれば憂いなし」と言いますが、事前にしっかりと準備をして、大切な命を守るための“わが家の避難ルール”を決め、災害に備えましょう。

北九州市長 北橋 健治